

広島市消費生活センターだより

消費者の関心を引き、 強引に海産物を 購入させる手口に注意



事例

魚介類の販売業者から「最近、海産物が売れなくて困っている。今なら安くするので買わないか?」という電話があった。「コロナ禍で売り上げが減少している。」という話をされたので、同情して注文してしまったが、解約したい。

アドバイス

- 話の内容で不審な点があると思ったら、相手と話し込まずに、きっぱりと断りましょう。
- 事例のように業者からの電話で契約したときは、電話勧誘販売に該当するため、クーリングオフ(無条件解約)ができます。

令和3年7月6日以降、一方的に送り付けられた商品は直ちに処分可能になりました。

- 「契約や注文していない商品が届いた」場合、消費者は直ちに処分することができます。
- 一方的に商品が送り付けられた場合、金銭を支払う義務は生じません。
- 支払い義務があると誤解して金銭を支払ったとしても、返還請求ができます。

困ったときは、一人で悩まず広島市消費生活センターにご相談ください。

広島市消費生活センター

☎082-225-3300

相談無料
秘密厳守
です



開館時間: 10時～19時 休館日: 毎週火曜日、12月29日～1月3日

〒730-0011 広島市中区基町6番27号 アクア広島センター街8階

※火曜日は広島県生活センターで相談を受け付けています。

☎082-223-6111(月～金曜日 9時～17時(12月29日～1月3日と祝日は休館))